



▲あじさい館

圓城寺正道議員

A 市長 今回の事態を重く受け止め、土浦保健所の指導のもと、入浴設備の安全管理・衛生管理の徹底、異常事態への対応の明確化、当該施設を運営する上で委託等を行う事業所の見直しを行うとともに、関係職員に対して安全管理・衛生管理の教育を実施するなどの管理体制の徹底を図つ

Q あじさい館の運営とレジオネラ属菌発生に対する対策について伺う。

A まいります。さらに、今年度に購入を予定しています殺菌浄化装置の設置により、レジオネラ属菌の温床であるバイオフィルムを除去し、あるいは生成させないよう施設の整備を行うことで適正かつ安全で衛生的な管理体制の充実に図り、再びレジオネラ属菌が発生しないよう対応してまいります。

Q 公文書の破棄について伺う。

A 市長 公文書の破棄については、市文書事務規程に文書事務の処理に関する事項が定められています。この規程では、保管文書及び保存文書の廃棄についても規定されており、規程第53条の保管文書については、課長及び施設長が随時調査し、保管の必要がないと認められる文書を廃棄するものとされています。職員が公文書を廃棄する場合には、この規程により処理されているものと考えます。

殺菌浄化装置を設置する

レジオネラ属菌発生に対する対策は

質問事項

- 行政関係について
 - (1) 公文書破棄について
- 土木行政について
 - (1) 下水道関係について
- 財政関係について
 - (1) 基金保有状況について
- 教育行政について
 - (1) 免許更新制・教育再生について
- 保健福祉行政について
 - (1) あじさい館の運営について

特別委員会委員決まる

神立駅周辺地区整備調査特別委員会

◎ 山内 庄兵衛 ○ 佐藤 文雄
古橋 智樹 小松崎 誠
古川 誠一 井坂 悦司
※ ◎委員長、○副委員長

かすみがうら市総合計画基本構想審査特別委員会

◎ 小座野 定信 ○ 和田 正美
※ 委員は全議員 ◎委員長、○副委員長

議会だより編集特別委員会

(詳細は12ページに紹介しています)

一部事務組合議員選出

湖北環境衛生組合議会議員

加 固 豊 治 鈴木 良 道
石 井 幸 雄 関 利 夫

土浦石岡地方社会教育センター 一部事務組合議会議員

古 橋 智 樹 小松崎 誠
桂 木 庸 雄

新治地方広域事務組合議会議員

古 川 誠 一 井 坂 悦 司
矢 口 龍 人 圓城寺 正 道
栗 山 千 勝 廣 瀬 義 彰

石岡地方斎場組合議会議員

佐 藤 文 雄 中 根 光 男



▲県道石岡・田伏・土浦線

栗山 千勝 議員

Q かすみがうら市に隣接する養鶏場からの悪臭の改善と市民の目線で行政運営をするといっているが、その所見について伺う。

A 市長 私も直接、石岡市とともに現地に赴き、その現状を確認するとともに臭気対策の説明を求め、養鶏場代表者に対し、書面と併せて、臭気対策の改善について、強く要請してきたところです。事業活動に伴って生じる環境に対する影響は、企業自身が重大な社会的責任

石井 幸雄 議員

Q 養鶏場からの悪臭の改善は

A 地域の良好な生活改善を確保するため指導する

を有するものであり、今後とも、住民の健康の保護と生活環境を保全する責務を持つことの認識を強く促し、地域の良好な生活環境を確保するため、その指導に努めてまいりたいと考えています。市民の目線での行政運営という観点については、ご要望等があれば、周辺住民の代表者が、事業者側と対話できる機会などをつくってまいりたいと考えています。

るが、市長の所見を伺う。

Q 議員報酬を上げる根拠はなく現行で良いではないかと考え

A 市長 前回の定例会で、特別職報酬等審議会からの答申について改定する必要があるかどうか、また、改定する時期も含めて検討していると申し上げましたが、答申後の議員定数の改正など、情勢の変化があるため、市の状況や近隣自治体の動向等を見据え、再度審議依頼も含めて検討を重ねてまいりたいと考えています。



▲成鶏

Q 霞ヶ浦地区の県道整備の対応は

A 早期整備されるよう引き続き要望する

Q 霞ヶ浦地区の県道整備が遅れているが県及び市の対応について伺う。

A 土木部長 霞ヶ浦地区には、県道石岡・田伏・土浦線、県道牛渡・馬場山・土浦線、県道戸崎・上稻吉線、県道宍倉・玉里線の4つの路線がありまして、縦横に網羅しています。いずれの路線についても、狭隘であり、歩道の未整備区間や排水施設の未整備路線、対面交通も非常に困難な一車線の路線等が多く、通学路としても交通の危険等が

危険されるところです。これらの改善については、霞ヶ浦町時から現在に至るまで、執行部、議会関係、区長及び学校関係者より県へ足を運び、何度も要望しているところであります。今年3月には、区長会より土浦土木事務所長へ直接要望に伺っています。今後とも、市内に係る国道、県道等が早期に整備されるよう、関係各位のご尽力を賜りながら一層の要望を行ってまいります。

Q 休憩・情報発信・地域連携機能を持つ「道の駅、まちの駅」の設置

A 市長 市の広域ルートである国道については、国道6号に石岡市とのかすみがうら市で整備した休憩施設の恋瀬川ロードパークが、また、国道354号には、県により総合施設の玉造ふれあいランドが整備されています。このような状況の中で、恋瀬川ロードパークの充実を図るとともに筑波山や霞ヶ浦の広域観光の面から茨城の情報発信の拠点となるような施設の整備を関係市町村と協力してまいりたいと考えています。

質問事項

- まちづくりについて
 - 活力ある産業を育てるまちづくりについて
 - 観光の振興について
- 道路行政について
 - 県道、市道の整備について

質問事項

- 行政全般について
 - 議会事務局の職員処分について、議長は、坪井市長に委ねると答弁された件について
 - 議会研修旅行の関係資料が一部私文書として処分してしまった、しかし、先の決算特別委員会にて公文書に市議員の文書に対する認識度はいかに
 - 公金の取り扱いについて
 - 歳計外現金5億5千3百円、担当課、収入役の決裁印、監査委員も決裁、しかし、5億円が間違っていたとのこと、間違った根拠は
 - かすみがうら市に隣接する養鶏場からの悪臭を市長は一日も早く改善させていたきたい、先の議会では法的には規制外であると答弁された、その根拠法令は
 - 議員報酬を27万円～38万円（推定）に上げるやに聞いているが、町村議員も市議会議員も年間出席日数も議員活動も何の変わりもなく、報酬を上げる根拠もない、特別職報酬審議会の答申について
 - あじさい館入浴施設からのレジオネラ属菌検出で市民への周知と今後の対策、原因は

國司 光文 議員

Q 千代田大橋のローゼ橋より東側にだけ集中してヒビ割れが発生した原因と国道側に発生していない理由を伺う。

A 土木部長 千代田大橋の歩道、横断方向のヒビ割れは、乾燥及び外気温の変化による影響が顕著と推測され、コンクリート材料の乾燥収縮に起因するものと認識されます。また、施工目地の不足も考えられています。検討の結果、歩道部分のヒビ割れ箇所に乾燥収縮、防水等の対策のため、樹脂

Q 千代田大橋の東側にヒビ割れが集中して生じた原因は

A 施工スパンが長く目地不足、補強剤等がないためと考える

系材料を注入する方法を採用し、過日補修工事を施工業者の負担で実施しました。ローゼ橋部分は、調整コンクリートに繊維補強剤を投入し、ヒビ割れ抑制を図っていることや、施工スパンが短いこと、また、国道側はスパンが短いためと思われます。これに対し、東側はスパンが西側に比べ長く、かつ、施工目地不足と、さらに補強剤等の使用がないためであると考えています。

Q 今後の老人福祉施設の整備計画について伺う。

A 保健福祉部長 特別養護老人ホームについては、現在、利用ニーズが高く、年々入所希望者が増加する傾向にあります。現在、入所待機者については、市内の施設に対する希望申込者が97名おり、このうち市内の待機者は49名の状況です。今後の整備については、現在、整備中の整備ベッド数が入所見込み数を充足していることから、これ以上の施設整備は必要なく、市として、整備を推進していません。



▲千代田大橋

佐藤 文雄 議員

ゴミ収集カレンダー 3月						
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

▲市のゴミ収集カレンダー

Q 制度改正後の落札率と談合の関連については

A この結果で談合の有無を判断するものではない

Q 条件付ながら一般競争入札が導入されました。制度改正後の落札率を調べてみると一定の変化がみられます。市長はこの結果をどのように考えているか伺う。

A 市長 入札制度を改正し、条件付一般競争入札を試行的に導入したところ、平均落札率は、以前に比べて下がっていますが、

この結果によって談合の有無を判断するものではないと考えています。しかしながら、今回の一般競争入札の導入によって一定の成果は出てきたと考えています。

Q 6か月分のゴミ収集カレンダーの作成については、千代田地区住民の声に真摯に耳を傾け、作成に向けた再検討ができないか伺う。

A 環境経済部長 よりよい広報のあり方については、転入転出が多い地域は、ゴミ収集日の情報が伝わりにくいことも考えられますので、市のホームページにて公開しているゴミ収集カレンダーを活用して、中央出張所等に置いて、利用状況を確認したいと思えます。

質問事項

1. 入札制度の改善について (1) 入札における落札率と談合の関係について (2) 随意契約のあり方について (3) 予定価格の事前公表について (4) 市道6号線迂回路工事入札について (5) 指名入札及び一般競争入札における条件について
2. 行政施策について (1) 建設工事に関わる旧町間の発注バランス（公平性）について
3. 向原土地地区画整理事業について (1) 保留地販売について (2) 仮換地の販売について (3) 債務負担行為の執行について (4) 公開質問書について
4. 水道事業について (1) 県との契約水量について (2) 水道事業における人口計画について (3) 水道料金・基本水量の見直しについて
5. 教育行政について (1) 教育基本法の改正について
6. 住み良いまちづくりについて (1) 廃棄物中間処理場建設について (2) つくばファームの悪臭対策について (3) ゴミ収集カレンダーの作成について

質問事項

1. 行政全般について (1) 事務事業の調整について (2) 老人施設（グループホームを含む）について (3) 交際費（特に市長）について
2. 土木行政について (1) 千代田大橋の陥没、ヒビ割れ対策について (2) 生活道路の整備について (3) U字溝清掃について
3. 教育行政について (1) 不登校児童の実態と取り組みについて

山内庄兵衛 議員

Q 避難所としての要望のある霞ヶ浦庁舎移転の進捗状況について伺う。

A 総務部長 平成18年2月1日にかすみがうら市霞ヶ浦庁舎建設基本計画を策定しました。その中で本年度は、プロポーザル方式による基本設計に取り組んだところです。基本設計の中では、平面計画、敷地設計を作成したところです。水害をはじめとする災害時の避難場所を兼ね早急に建設すべきというご質問でございますが、

Q 霞ヶ浦庁舎移転の進捗状況は

A 平成22年完成を目指す

霞ヶ浦庁舎は、災害発生時には、霞ヶ浦地区の防災の拠点的役割を担うものと考えています。従いまして、安全性や耐久性を確保した新しい庁舎を目指しまして平成22年の完成ができるよう考えています。

Q カメムシの大量発生で大量の卵が産み付けられ、来年の対策はどのようにするのか伺う。

A 環境経済部長 平成16年の夏の猛暑の影響で平成17年にカメムシの餌となる球果、いわゆるスギ、ヒ

ノキ等の実が多くでき森林でカメムシが大発生し、本年度に果樹園に発生したと考えられます。水田のカメムシの発生については、県全体では平成並みとのことですが、市内では例年より発生が多く、また、地域的に多く発生した地区も認められています。次年度以降の対策としては、（カメムシ発生に対しまして、）県の関係機関や農協の営農指導員との情報交換をより徹底いたしまして、発生状況や予防策の周知に努めてまいりたいと考えています。



▲霞ヶ浦庁舎

桂木庸雄 議員

Q 国道354号バイパス工事の見通しは

A 当初計画より早期開通を目途として進めている

Q 国道354号バイパスの、道路敷用地の買収と併せ工事の見通しを伺う。

A 市長 市道②六四四号線整備事業として、特例債事業及び茨城県合併市町村幹線道路緊急整備支援事業として指定をされ、その整備計画には事業完了までの期間を5年と定め承認をされています。昨年度の霞ヶ浦大橋の無料化に伴い、通過交通量が予想を上回る状況により、屈曲狭隘箇所は危険な状況にあり、本事業の早期完成を望む声が多方面より寄せられている状況です。早期完成には用地の確保が第

Q 行政制度に係る各種事務事業の調整について伺う。

A 市長公室長 市民からの不満や混乱を生じた事業もあることは認識して

います。これらを踏まえた中で、施策の内容や手法を評価する制度の導入、近隣自治体との広域的な行政課題への対応、公共施設の有効利用の検討や未利用財産の処分、市民との協働による行政運営の推進や公正、透明性の確保と向上など、さまざまな視点から事務事業の見直しを検討しています。事務事業の再編整理については、現在、総合計画の中で、実施計画の策定作業を進めており、今後、取り組む評価システムや事業型予算編成などを見込んだ事務事業の洗い出しを行っているところです。

質問事項

1. 道路行政について
 - (1) 国道 354 号バイパスについて
 - (2) 危険箇所の対応について
2. 防災行政について
 - (1) 消防行政の今後について
 - (2) 防災マップ、洪水ハザードマップについて
3. 行政改革について
 - (1) 行政制度の調整について
4. 教育問題について
 - (1) 校内暴力、「いじめ」について

質問事項

1. 一般行政について
 - (1) 霞ヶ浦庁舎移転について
 - (2) 千代田庁舎について
2. 道路行政について
 - (1) 五輪堂橋について
3. 農業対策について
 - (1) 低温と長雨による農業の対策について
 - (2) 農作物全般に大量発生したカメムシ対策について
4. 入札制度について
 - (1) 入札制度改革について

西塚 勇議員

Q 都市計画道路の整備とJR神立駅周辺の整備についての進捗状況を伺う。

A 土木部長 現在、神立駅西口地区土地区画整理事業としての整備計画を土浦市と共同で推進しているところです。都市計画道路、神立停車場線の整備も合わせて整備することで土浦市とも意思の決定がなされています。また、県施工による都市計画道路、真鍋・神立線の整備も西口地区の整備状況により施工検討がされるものと考え

Q JR神立駅周辺の整備の進捗状況は

A 整備計画を土浦市と共同で推進している

えています。さらには、西口地区区画整理事業の完了後は東口を含めた周辺の道路整備が茨城県をはじめ土浦市・かすみがうら市において具体的に検討されるものと考えます。このような整備が進捗することにより周辺幹線道路等へのアクセスが容易になることから、現在の神立駅前を通過する県道牛渡・馬場山・土浦線、県道戸崎・上稲吉線の渋滞が緩和されるものと考えます。

A 土木部長 この交差点については、以前、地権者の同意を得まして、部分的に拡幅した経過がありますが、平面交差の交差点については、直角あるいはそれに近い角度で交差することが望ましいということですが、そういったことが根本的に解決に至っていないのが実情です。今後、交差点の安全性と交通処理能力を確保するため、関係機関と協議を進めるとともに、地権者のご協力をいただきながら、事業の推進に努めてまいります。



▲JR神立駅

中根 光男 議員

Q 女性医師による健康相談室の開設は

A 近隣市町村の状況を調査し検討する

Q 女性医師による女性健康相談室の開設についての具体的な取り組みについて伺う。

A 保健福祉部長 本市の女性のための健康相談については、現在、女性の方を対象に各種の集団検診、さらには、毎週水曜日ではありますが、月4回の定例の健康相談等、これについては、女性医師の方ではありませんが、保健師が相談に当たっていると聞いています。今後の具体的な取り組みについては、相談窓口のなお一層の充実を図り

Q 消防車、救急車が通行できない生活道路の実態把握と各地域からの要望に対する優先計画立案について伺う。

A 土木部長 市消防本部に配備されている車両等が通行できない道路の幅員は、現状では3m未満というふうに考えています。土木部、部内の管理データからすると、幅員3.5m未満の道路の延長について、約一千km

と把握していますが、この延長には、農道的なものも含まれていて、生活、つまり、住宅に関わる限定した調査は行っていないのが現状です。計画立案については、現地調査を実施しまして、緊急性、重要性、さらには効果などを判断しながら、年次的に計画の立案を図っているところであり、緊急車両の通行が不可能な箇所の整備ということも、その判断の要素として考えています。

質問事項

1. 教育行政について
 - (1) 学校内のいじめについて
 - (2) 各学校での子どもを守る防犯対策について
 - (3) 不登校児童の対策について
2. 農業行政について
 - (1) 補助制度について
3. 文化行政について
 - (1) 文化遺産の継承について
4. 保健行政について
 - (1) 女性医師による女性健康相談室の開設について
5. 土木行政について
 - (1) 消防車、救急車が通行できない生活道路について

質問事項

1. 行政改革について
 - (1) 特例債と平成19年度の予算について
 - (2) 職員の指導について
 - (3) 入札と談合について
2. 環境行政について
 - (1) つくばファームの悪臭について
3. 土木行政について
 - (1) 都市計画道路整備について
 - (2) JR神立駅周辺の整備について
 - (3) バイパス計画について
 - (4) 道路整備について
4. 教育行政全般について
 - (1) 教育行政について
5. 農業行政について
 - (1) 農業と水産業の育成について
6. 保健行政について
 - (1) 保健、医療について